

## 溶接加工科に入った経緯を教えてください

以前は品質管理の仕事をしていましたが、ものづくりの仕事に就きたいとずっと思っていました。ものづくりの中でも溶接に興味があったので、ハローワークで紹介していただいたポリテクセンターの溶接加工科を受講しました。

## 職業訓練を受講していかがでしたか？

色々ある溶接の種類を一通り学習できたことが、とても楽しかったです。玉掛け技能講習修了証を取得するためのクレーン実習が、酷暑の8月に炎天下の中行われ、体力的にきつかったのですが、実際の仕事ではそのような環境で仕事をしなければならないので、いい経験になりました。また図面の見方を習得したことは現在の仕事にとっても役立っています。全てのものづくりは図面がスタートになっています。図面を読み込み、理解することが一番大事だと考えていますので、その技術・知識を得られたことは大変大きな収穫でした。



## 電解研磨作業中



ステンレス製品のサンダーや仕上げ作業を任されています。どうしたらきれいに仕上がるかを常に考え、試しながら進めています。何事もこだわりを持って突き詰めるのが好きなので、ピカピカに磨けてきれいに出来上がったときは、満足感を得られ、次の仕事への活力になっています。

## 採用者のお声 ～代表取締役 森本様より～



ものづくりが大好きでこだわりが強く、ものづくりに対する熱い想いが伝わってきたので採用しました。

仕事はとても丁寧で飲み込みが早く、現場で一緒に働いている周りのメンバーからの厚い信頼も得ています。ずっと一緒に働きたいとの声が聞こえてきています。

技術の進歩が著しい時代となっています。近い将来AIが行う仕事の幅はとて広くなっているはずですが、しかし、どんなに時代が進もうとも、製缶の仕事には絶対に人間の力が必要です。今ポリテクセンターで勉強していることは、あなたの力となり、強みとなり、事業所に向けて売ることができるものになります。だから今はしっかりと将来の基礎作りに励んでください。

